

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	NPO 法人ワーカーズ コープかがやき	代表者	新井 厚美	法人・事業所の 特徴	「わが家で暮らし、わが家で老いる」を実現するために、平成 23 年善光寺さんに程近い場所に開所しました。平成 29 年 10 月スプリングクラーを設置した新しい建物に移転しました。安全で広く使いやすくなった環境を提供し、ご利用者様おひとりおひとりに出来る事を継続していただけるよう個別ケア対応で支援させていただきます。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 たわわ善光寺下	管理者	片岡 茂子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	人	2人	1人	人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果		意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	より具体的に改善できそうな計画を項目ごとに、現時点で必要な事に絞る	<ul style="list-style-type: none"> 忙しい中ミーティングを行っていることは今年も評価できる。 時間が足りない中でのミーティングやカンファレンス等の開催は継続してほしい。 		<ul style="list-style-type: none"> 改善する点が多岐にわたるので今年は「ここ」と絞ってやる方が良いのでは…。 継続の計画でも良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的に改善できそうな事に絞り、現時点時で必要な事を項目ごとに改善計画を立てる。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> フロアの整理整頓に努め、利用者さんの動線の確保を優先しより安全にお過ごしいただける空間作りをする 支障のない限り車いす・歩行器のフロア持込みを最低限にしていく 	<ul style="list-style-type: none"> 移転後は広がったが、動きに無駄が出ないように家具や使用品の書き場所に気をつけている 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者さん家族や地域のボラさん含め外部からの人の出入りは移転後さらに多い。 以前の空間と似たような雰囲気があるので利用者さんへの配慮が感じられる 	<ul style="list-style-type: none"> フロアの整理整頓に努め、利用者さんの動線の確保を優先しより安全にお過ごしいただける空間作りをする。 「居場所」と思っていただけ環境を提供していく。 	
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> たわわ祭を継続し、地域へのご案内を行いより多くの方に参加していただくようにする 参加型のお祭りを計画する 	<ul style="list-style-type: none"> たわわ祭は地域の方含め大勢の方の参加で楽しくできた。移転して場所も変わって大変とは思いますが、今後もやり方は変えても何らかの形で継続してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時等の対応を設定しておくのは大事。 新しい事をやろうとするのも大事だが、今やれていることを継続してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 移転後の地域の行事等を把握し参加出来る行事には少人数でも参加していく。 地域の方が参加できるような「カフェ」の開催を検討し、実施する。 	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 近隣への散歩を継続し、地域の方にスタッフが積極的に挨拶をして馴染みの関係を構築する努力をする 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に出っていくことは大切と思うが、利用者さんの心身状態をみると負担が大きいなと思う。落ち着いて過ごせれば「良し」としても良いのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事イベント参加は無理でも地域の事を話題にすることは必要だと思う 近隣への散歩でも意味はある 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣への散歩を継続し、地域の方にスタッフが積極的に挨拶をして、馴染みの関係を構築する努力をする。 	
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の中で地域関連の事例を話し合う時間を設け情報の共有に努める 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の事は個人情報に触れる事が多いので詳しく話すことが難しい場合がある。 地域の事も話題に多くのぼり・共有は出来ていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の中で起こっている事に対して介護施設として関わりが持てる場合は積極的にお手伝いをしていくことが大事。 様子も分かっているので相談しやすい雰囲気は出来ていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の中で地域関連の事例を話し合う時間を設け情報の共有に努める。 	
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 年 2 回(日中・夜間想定)の避難訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 夜間想定避難訓練は実施できた。 避難訓練の実施報告は運営推進会議で行っている様子は大体分かっている。 地域の避難訓練が無いので独自対応で行うしかないため、毎年計画をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練はいざという時大事なので定期的に行うよう。 地域の協力体制も考えていかないといけないと思うので、移転後の地区役員さんと連携を取っていくことが必要。 天災は防ぎようが無いが自施設からの災害を出さないように十分注意していくことが大事。 	<ul style="list-style-type: none"> 年 2 回地域の避難訓練に参加する。 	

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6		1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	6		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	7		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・業務が忙しい中でスタッフミーティングが行えている点は今年も評価できる。
- ・より具体的な意見がありスタッフが関わりを持っていることが分かる。
- ・改善する点が多岐にわたるので今年は「ここ」と絞ってやる方が良いのでは…。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・日々の仕事に追われ意識することが難しいと感じた。
- ・出来ている点も多くあってよかった。
- ・出来なかったことは引き続き検討していてもらいたい。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・具体的な意見は多いが日々の業務の中で行うのは簡単ではないように思う。
- ・ひとつひとつの改善点を全スタッフが理解し、たとえひとつでも改善できれば「良し」とするくらいの気持ちが良いのではないかな。
- ・改善点の周知が大事。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・時間が足りない中でのミーティングやカンファレンス等の開催は継続してほしい。
- ・10月からの関わりなので現在の状況が把握できていない。来年度はしっかりみていきたい。
- ・業務の間に行うのはたいへんだなあーと思うが、決まりなので頑張ってください。

【改善計画】※後日記入

- ・具体的に改善できそうな事に絞り、現時点時で必要な事を項目ごとに改善計画を立てる。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・利用者さん家族や地域のボラさん含め外部からの人の出入りは移転後さらに多い。
- ・以前警察から防犯上施錠の指導があったが今は大丈夫なのか？大丈夫ならば空けておいた方が入りやすい。
- ・臭いに関しては十分気をつけているように思う。来所時に時々臭ってくる料理の臭いは利用者さんの刺激になって良い。
- ・移転後は明るく広くなって…落ち着いて過ごしている感じが伝わってくる。

【前回の改善計画】

- ・フロアの整理整頓に努め、利用者さんの動線の確保を優先しより安全にお過ごしいただける空間作りをする
- ・支障のない限り車いす・歩行器のフロア一持込みを最低限にしていく

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・移転後は広がったが、動きに無駄が出ないように家具や使用品の書き場所に気をつけている
- ・以前の空間と似たような雰囲気があるので利用者さんへの配慮が感じられる
- ・排泄物の処理についてはスタッフ全員気をつけている

【今回の改善計画】 ※後日記入

- ・フロアの整理整頓に努め、利用者さんの動線の確保を優先しより安全にお過ごしいただける空間作りをする。
- ・「居場所」と思っていただけ環境を提供していく

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		1
1	職員はあいさつできていますか？	7		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5		2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・来所時スタッフからは良く挨拶をしてもらっている。
- ・移転後間もないので地域での周知はこれからとは思いますが看板等の設置はしないのか？

【前回の改善計画】

- ・たわわ祭を継続し、地域へのご案内を行いより多くの人に参加していただくようにする。
- ・参加型のお祭りを計画する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・昨年も話が出たが、事業所に相談する方は関わりのある方なので、地域の方は包括支援センターや民生委員さんで良いのでは？何かあればそちらに行くのが今は多いと思う。
- ・災害時等の対応を設定しておくのは大事。
- ・新しい事をやろうとするのも大事だが、今やれていることを継続してほしい。
- ・たわわ祭は地域の方含め大勢の方の参加で楽しくできた。移転して場所も変わって大変とは思いますが、今後もやり方は変えても何らかの形で継続してほしい。

【改善計画】※後日記入

- ・移転後の地域の行事等を把握し参加出来る行事には少人数でも参加していく
- ・地域の方が参加できるような「カフェ」の開催を検討し、実施する

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		3
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	5		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議で地域の方の事例が包括職員・民生委員さんのほうから話が出た時はお手伝い出来る場合は対応している。
- ・地域性のある話題は常に提供し「回想法」様に話をしていきたい。
- ・大通りに移転したので、見学を含め立ち寄る方が多い。

【前回の改善計画】

- ・近隣への散歩を継続し、地域の方にスタッフが積極的に挨拶をして馴染みの関係を構築する努力をする

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・元気高齢者対象の催しが多く認知症高齢者が参加できるイベントがあまりない。
- ・近所の方に見守りや訪問をお願いしても介護サービスが関わりだすと関係が薄くなる。
- ・地域に出ていくことは大切と思うが、利用者さんの心身状態をみると負担が大きいな一と思う。落ち着いて過ごさせていれば「良し」としても良いのでは。
- ・以前の場所では近隣に馴染んでいたが、移転後は暖かくなったところから散歩を多くしていき、利用者さんにも地域に馴染んでもらいたい。

【改善計画】※後日記入

- ・近隣への散歩を継続し、地域の方にスタッフが積極的に挨拶をして、馴染みの関係を構築する努力をする。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6		1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5		2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5		2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・移転後の運営推進会議のメンバーさんはまだ状況の理解・把握が出来ていないので徐々にお話をしていきたい。
- ・運営推進会議の報告でたわわの運営・利用状況が分かる。
- ・地域の困りごとや状況について会議の議題に上げていきたい。
- ・地域の役員さんから包括職員に相談したりしていることはある。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議の場で地域との関わりとして「地域の困りごと」事例の話し合いの時間をもち情報を共有していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の事は個人情報に触れる事が多いので詳しく話すことが難しい場合がある。
- ・地域の中で起こっている事に対して介護施設として関わりが持てる場合は積極的にお手伝いをしていくことが大事。
- ・様子も分かっているので相談しやすい雰囲気は出来ていると思う。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議の中で地域関連の事例を話し合う時間を設け情報の共有に努める。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	2	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2		5
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	2
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 移転後の地域の避難訓練は年2回実施しているので参加してほしい。
- ・ 運営推進会議中に避難訓練を実施してみるのはいかがでしょうか？見学も体験もできるので…。
- ・ 避難訓練の実施報告は運営推進会議で行っている様子は大体分かっている。
- ・ 重度の方が多くなり単独での避難訓練は難しくなってきた。近隣の協力をいただきたい。
- ・ 避難場所の確認・誘導方法等スタッフでの話し合いを設け手順書の作成を行う。
- ・ 自火報・スプリングクラーの使用方法を理解し万一の場合に備えていく。

【前回の改善計画】

- ・ 地域の防災訓練への参加
- ・ 施設独自の訓練は時間帯を変えて行う

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・ 避難訓練はいざという時大事なので定期的に行うよう。
- ・ 夜間の災害時はスタッフが少ないので避難できるのか？
- ・ 地域の協力体制も考えていかないといけないと思うので、移転後の地区役員さんと連携を取っていくことが必要。
- ・ 天災は防ぎようが無いが自施設からの災害を出さないように十分注意していく。

【改善計画】※後日記入

- ・ 年2回地域の避難訓練に参加する